

# みずほ証券の歩み

みずほ証券とみずほインベスターズ証券は、2012年度下期中に、みずほ証券を合併存続会社、みずほインベスターズ証券を合併消滅会社とする合併を予定\*しています。

\*本件合併に関して必要となる各社株主総会等の承認および国内外の関係当局への届出、許認可の取得等を前提としています。

富士証券

1994

興銀証券

1993

第一  
勸業証券

1994

大井証券

1947

和光証券

1968

大阪商事

1917

大商証券

1959

新日本  
証券

1967

福島  
浪蔵商店

1891

山叶証券

1944

玉塚商店

1891

玉塚証券

1944



1868

1914

1945

1973

1990

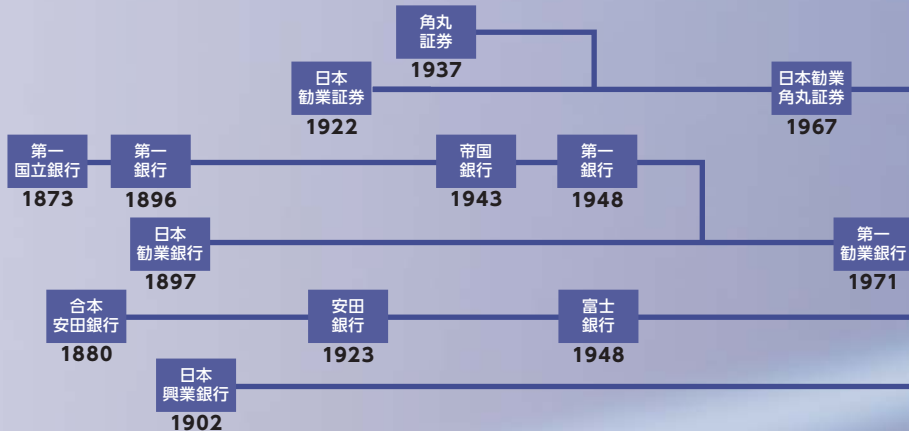
明治維新～近代 ▶

戦時(2度の世界大戦) ▶

戦後復興と  
高度経済成長 ▶

低成長時代～  
バブル経済発生 ▶

バブル崩壊と  
金融自由化の進展 ▶



みずほ  
証券  
2000

みずほ  
証券  
2009

新光証券  
2000



みずほ  
証券

2012年度下期  
(予定)

1999

金融再編～  
〈みずほ〉の誕生 ▶

2002

みずほ銀行、  
みずほコーポレート銀行  
のスタート ▶

2005

“Channel to  
Discovery Plan”  
を発表 ▶

2007

サブプライムローン  
問題による  
世界金融危機 ▶

みずほ  
インベスターズ証券  
2000

みずほ  
コーポレート銀行  
2002

みずほ  
銀行  
2002

みずほ  
ホールディングス  
2000

みずほ  
フィナンシャルグループ  
2003